



# 手のひら通信

10月もたくさんさんのイベントで大賑わいだった手のひらに太陽の家。7日は東京にあるホットサンド専門店「メイプル」さんより、ホットサンドの炊き出しがありました。あつあつのとろけるチーズが絶品のホットサンドと、あつさりとしてコクのある美味いスープを、利用者の皆さん、近隣にお住いの方、スタッフ皆でいただきました。「おいしいね!」「もつと食べたーい」と子ども達も大喜び。大きな口を開けてホットサンドをほおぼる姿が印象的でした。

お腹を満たした後は、登米中央商工会「創作太鼓愛好会」の皆さんによる太鼓演奏会が開かれました。逞しいお母さん達の力強い演奏に、子ども達も真剣に耳を澄ませ聴いていました。

演奏後は子ども達もバチを握り、リズムに合わせてドンドンと太鼓を叩きました。大きな空に楽しそうな笑い声と太鼓の音が響き渡り、とても楽しいひと時となりました。



メイプルの皆さん

そして十三日、今度は東京都板橋区・成増地域のタクシー運転手の皆さんがバーベキューの炊き出しに来て下さいました。

お問い合わせ  
手のひらに太陽の家  
宮城県登米市登米町寺池  
辺室山17番地1  
0220-23-9755(Tel)  
0220-23-9756(Fax)  
info@taiyounoie.org  
http://taiyounoie.org/



北海道直送のたくさんのお肉と野菜をお腹いっぱいいただきました。「今日はスタッフの皆さんの慰労もかねているので、遠慮せずに食べてくださいね」。そんな言葉まで掛けていただきスタッフ一同とても嬉しかったです。改めて手のひらに太陽の家は多くの方々の支えのもと成り立っているのだと実感しました。



大鼓演技の様子

## 小さな旅 手のひらに太陽の家から、こんにちは ～利用者の方々より～

子どもは心から笑顔で遊ぶことができ、大人は子ども達の笑顔で元気になれました。放射能を気にせず普通の生活をすることがこんな気持ちのいいことだったんだと実感しました。

(福島市4の代女性)



慣れない環境に戸惑い、ずっと抱っこをせがむ子どもを前に、保養を決めた自分の行動を思い悩む日々でしたが、外出先で子どもから笑顔で「太陽の家に帰ろうねっ!」と言われた時、「ああ、ここにきて本当に良かった」と思いました。

スタッフの皆さんには大変お世話になりました。あたたかく元気でやさしい皆さんのいる、文字通り「太陽の家」にまたぜひ帰ってきたいと思えます。本当にありがとうございます。

(須賀川市4の代女性)

毎日楽しく美味しく幸せいっぱいありがとうございました。スタッフの方々といろんなことを話したり、聞いてもらって心が軽くなりました。福島での生活は悩むことも多いですが、少し前向きに頑張っています。

(福島市3の代女性)



4才の長男、ストレスがたまっているためか、すぐに怒ったり弟をいじめることが多かったのですが、太陽の家に来てからは、よく笑い楽しそうに弟にも優しく接する姿が見られ嬉しかったです。2才の次男は人見知りですがビックリするほどなくなり、ぐずぐずすることも少なく、毎日ニコニコ楽しく過ごせました。

(福島市3の代女性)

(ご報告) 株式会社モンベルが創設した「モンベル・チャレンジ・アワード」に手のひらに太陽の家が選ばれました。10日に行われた授賞式では、代表の佐々木豊志が記念講演を行いました。

11日、奈良県にある東大寺の住職さんが、手のひらに太陽の家の見学に来られました。羽毛布団一式と寄付金をいただきました。登米の町はこれからますます寒くなります。あたたかい贈り物、大切にに使わせていただきます。

## 手のひらサロン

9日に手のひらサロンミニコンサートを開きました。栃木県那須町より来て下さった、スケさん(助川久美子さん)とトラさん(小川菜穂さん)。心に響く素敵な歌声を披露して下さいました。



コンサートの様子

# 11月の予定

11月は「寒椿」の花

椿は美術や音楽の作品にもよく取り上げられていますね。

花言葉には「気取らない優美(赤)。理想の愛(白)etc」があります。



日程	イベント	詳細
4日 14時～15時	クラシック演奏会	神奈川県「フェリスタス」という団体の方々が太陽の家で歌のコンサートを開いてくれます。童謡からAKB48など大人も子どもも一緒になって楽しい時間を過ごせますよ。参加費は無料!
7日 10時～11時	フォトフレーム作り	パン粘土を使ってフォトフレーム作りです。懐かしい思い出を飾るフレームを作りながら、また1つ楽しい思い出ができますね。参加費は400円です。
9日・14日・21日 10時～11時	ノルディック ウォーキング	スキーのスティックを持って、辺室山地区を歩きます。北欧のノルディックスキー選手が始めた練習がスポーツになったそう。少人数で行うため、早めの電話をお願いします。参加費は無料。
11日 10時～12時	ラフターヨガ	地元くすりのスズリュウさんが笑いのヨガを教えてくださいます。今回で5回目!参加費は300円です。
15日 9時～14時	森のようちえん	今回で2回目。登米森林公園で秋さがしです。参加費は、チラシをご覧ください。
24日 10時～12時	パン教室	パン作りのプロの方が教えに来てくれます。栄養学のお話も聞けるそう。参加費は500円!
24日 15時～16時	ヨガ教室	インドでヨガを勉強した専門家が教えに来てくれます。体も心もきれいになれそうです。参加費は無料です。

☀️ イベントへ参加される方は、事前の電話予約をお願いいたします。TEL: 0220-23-9755

※本事業は公益社団法人 CivicForce との協働事業です。



東日本大震災

## つながり・ぬくもり プロジェクト

つながり・ぬくもりプロジェクトは東日本大震災後、被災地を自然エネルギーで支援することを目的として発足されたプロジェクトです。自然エネルギーを基盤とする持続可能な社会づくりを目指す団体や企業が集まり、太陽光、太陽熱、バイオマスによる3種類のエネルギー支援を行っています。

「手のひらに太陽の家」ではぐるっ都地球温暖化対策地域協議会とWWF 日本の皆様より、太陽光パネル7kWと太陽熱温水器9台の設置支援をいただきました。

実際に自然エネルギーを導入している施設で生活することで、安心安全な自然エネルギー社会への転換について考える機会にもなっています。

お問い合わせ

【つながり・ぬくもりプロジェクト事務局】

Email: re-shien@isep.or.jp URL: http://tsunagari-nukumori.jp/

11月17日(土曜日) 13:00～17:30

仙台メディアテーク1階オープンスクエア

にてシンポジウムが行われます。

東日本大震災で得た教訓を生かし、非常時にも素早く対応できる、安心安全な自然エネルギー社会への転換を、いかに迅速に実現していくか。自然エネルギーを活用したこれからの東北における地域づくりのビジョンを、参加者の皆さんと共有したいと思います。

【お問い合わせ】つながり・ぬくもりプロジェクト事務局

Email: re-shien@isep.or.jp

復興  
からの  
エネルギー  
をめざして



▲西棟の太陽熱温水パネル



▲共有棟の大きな屋根一面に設置された7kWの太陽光発電パネル



▲太陽光発電のデータとそれを興味深そうに見ていた男の子

毎日温かいお湯が使えるのもつながりぬくもりプロジェクトの皆様のおかげです。

### 手のひらに太陽の家基金 ～ご支援のお願い～

手のひらに太陽の家では東日本大震災により生活がこんなになってしまった家族、特に放射線量の高い地域での生活を強いられている子どもたちを支援します。今でも自然の中で存分に遊ぶことも出来ず、心身に大きなストレスを抱えている子どもたちがたくさんいるのが現実です。

【銀行名】 七十七銀行(シチジュウシチギンコウ) 築館(ツキダテ)支店  
店コード700

【口座番号】 普通預金 5411882

【口座名義】 手のひらに太陽の家太陽の家基金 理事長 佐々木豊志(ササキトヨシ)

7月21日の開所から、のべ39組136名のご家族に手のひらに太陽の家をご利用いただきました。(平成24年10月5日)

今後、継続して支援を行っていくためには、皆さんの支援が必要です。一人でも多くの子供たちを笑顔にするために、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。